

# オリンピック・パラリンピック参加208の国と地域を網羅 おもしろ雑学満載！な国旗図鑑 『そんなわけで国旗つくっちゃいました！図鑑』 3月2日（月）全国の書店・ネット書店で発売

「国旗を知ること、その国を知る第一歩」（本書「はじめに」より）

1964年に続き、今回の東京オリンピック・パラリンピックでも、組織委員会国際局アドバイザーとして活躍している吹浦忠正氏が監修。NHK大河ドラマ『いだてん』で国旗考証を担当したほか、劇中の登場人物としても描かれた吹浦氏による国旗成り立ちのおもしろ雑学が満載です。

## ■この国旗、どうやってつくっちゃったの!?

さまざまな理由があって、今のカタチになった各国の国旗。国の誕生以来ずっと変わらない国旗もあれば、何十回も変更されて今のカタチになった国旗も。それぞれには「つくっちゃった!」成り立ちのエピソードがあります

## ■成り立ちの雑学満載で国旗博士に!

アジア、ヨーロッパ、アフリカ、アメリカ、オセアニアの地域ごとに、イラストやキャプションでパッと見てわかりやすく紹介。



▲太陽に感謝する気持ちからできた日の丸



▲先祖はライオンだったという言い伝えからできたスリランカ



▲王様の血まみれの軍服からできたオーストリア（右）



▲南半球のシンボル「南十字星」が描かれるオーストラリア



▲ヨーロッパに多い三色旗。色や組み合わせにはそれぞれ理由が。

監修：吹浦忠正氏



1941年、秋田県生まれ。1964年のオリンピック東京大会組織委員会をはじめ、札幌、長野を含む日本で開催した全3回のオリンピックで国旗や儀典にかかわり、「東京2020オリンピック・パラリンピック」では組織委国際局アドバイザーに。元埼玉県立大学教授、NPO法世界の国旗・国歌研究会共同代表。  
NHK大河ドラマ『いだてん〜東京オリンピック断〜』では国旗考証を担当。人気俳優・須藤蓮が「吹浦青年」を演じた。84カ国を訪問、うち、ロシアには130回。北方領土問題の専門家でもある。



- タイトル：そんなわけで国旗つくっちゃいました! 図鑑
- 監修：吹浦忠正
- 文：粟生こずえ
- 構成・絵：なかさこかずひこ!
- 定価：本体1100円+税
- 四六版・176ページ
- ISBN: 978-4-07-439782-

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社主婦の友社 広報・プロモーションユニット TEL:03-5280-7577 pr@shufutomo.com